

2023(令和5)年度 東京都エネルギー環境計画書等の公表について

環境局では、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例(環境確保条例)に基づき、都内に電気を供給する小売電気事業者から、CO₂排出係数の低減や再生可能エネルギーの導入を計画的に推進するための計画書や報告書の提出を受け、毎年度公表しています。

このたび、各小売電気事業者から提出された「エネルギー環境計画書」及び「エネルギー状況報告書」の集計結果をまとめましたのでお知らせします。

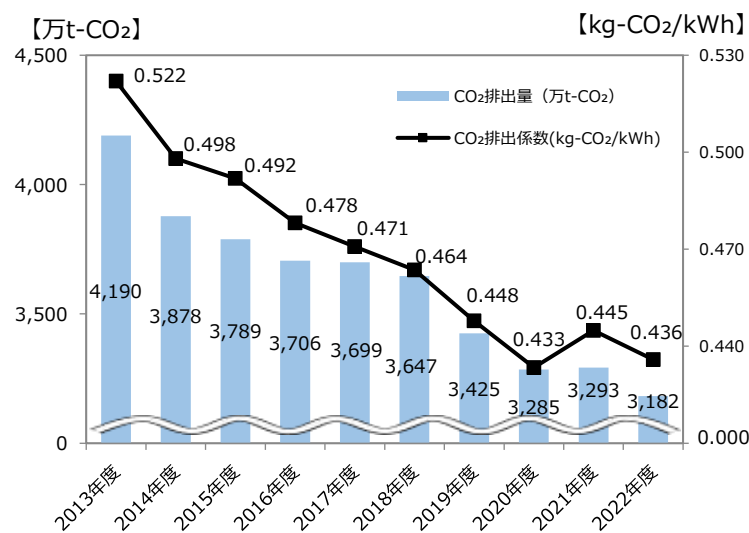
対象事業者は前年度に比べ12社増加し292社です。

また、希望する事業者は電力メニューごとのCO₂排出係数等を報告できるようになっており、その報告があった事業者数は43社です。

今後とも、エネルギー環境計画書制度や再生可能エネルギー電源の開発促進の取組等を通じて、更なる再生可能エネルギー電気の供給拡大、CO₂排出量・排出係数の低減を推進していきます。

※再生可能エネルギーは、太陽光、風力、水力、地熱及びバイオマスが該当します(FIT電気を含む)。

◆ 都内への電気の供給に伴うCO₂排出量及びCO₂排出係数について

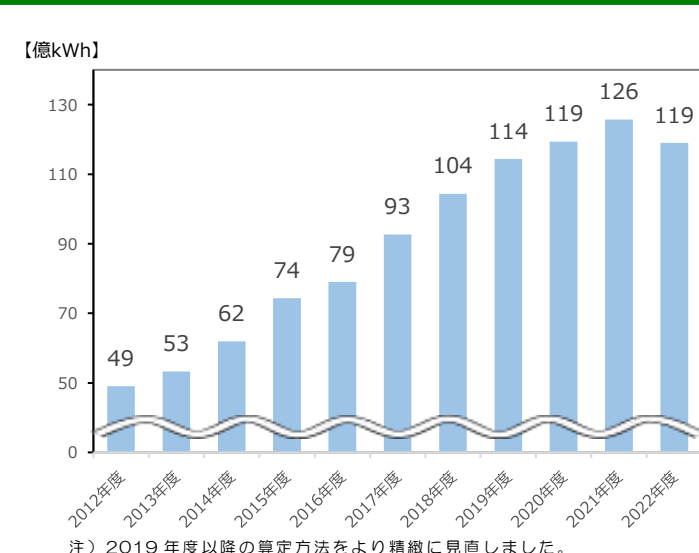


○都内への電気の供給に伴うCO₂排出量及びCO₂排出係数※は、左図のとおりです。

○CO₂排出量及びCO₂排出係数は、エネルギー環境計画書制度の導入以降、2013年度をピークに低減傾向です。

※電気1kWhあたりのCO₂排出量
(全電源のCO₂排出係数)

◆ 都内への再生可能エネルギー電気の供給について



注) 2019年度以降の算定方法をより精緻に見直ししました。

○都内への再生可能エネルギー電気の供給量は、左図のとおりです。

○再生可能エネルギー電気の供給量は、各事業者の再生可能エネルギー調達取組により増加傾向です。

※各事業者のCO₂排出係数及び再生可能エネルギーの供給量等の一覧については、別添をご覧ください。